

中山地区

公民館だより

NO 597
令和4年10月1日
中山地区公民館
TEL 676 - 2553

☆「クアオルト・イン・中山」開催☆



9月11日（日）に上山市主催の毎日ウォーキングで「クアオルト・イン・中山」が行われました。天気が良く9月にしては少し暑いくらいでしたが、蔵王テラポイト協会の方や中山地区の方、上山市内の方など多くの方々（42名ほど）に参加いただきました。今年は3年ぶりに小麦クラブの皆さんから中山産の小麦を使って打った、手打ちうどんをふるまっていただきました。参加者の方から「ご馳走様でした、おいしかった」という言葉を頂きました。

☆「クアの道」整備が行われました☆



9月4日（日）に御天守山の整備が行われました。「クアオルト・イン・中山」に向けて草刈りや、階段の杭の打ち直し、ロープの張り直しなどの作業をしていただきました。また、伐採した杉で作ったベンチもしっかり固定していただき、ますます使いやすく歩きやすい「クアの道」になりました。作業をしていただいた皆さんお疲れさまでした。

☆ふれあい教室「1日研修」☆



8月29日（月）にふれあい教室「1日研修」で蔵王ドッコ沼に行ってきました。ちょっと蔵王は涼しいかなと思っていましたが、天気が良くドッコ沼周辺を散策するには、いい気候でした。また、ロープウェイの中や展望台から月山や鳥海山も見る事が出来ました。こんなに見えるのは珍しいことだそうです。

☆「体験学習田」の稲刈りが行われました☆



9月16日（金）朝9時から、わんぱく広場「体験学習田」の稲刈りが上町の稲葉清志さんと地区の方々の協力を頂き行われました。稲刈りありがとうございました。

－10月の行事予定－

- | | | |
|-----------|-------------------------|---------|
| 10月 7日（金） | 第3回防災訓練説明会・地区役員会 | 中山地区公民館 |
| 16日（日） | 上山市総合防災訓練 | 中山体育館 |
| 21日（金） | 自衛消防訓練・社会教育研究大会（午後職員不在） | |
| 22日（土） | 第2回地域部会 | 中山地区公民館 |
| 23日（日） | 女性講座「フラワーアレンジメント教室」 | 中山地区公民館 |
| 26日（水） | 市長と語る車座ミーティング | 中山地区公民館 |

※状況により行事予定が中止又は延期になる場合があります。

- | | | |
|-----------------|----------|-----------|
| 「クアの道ウォーキング」 | 毎週木曜日 | 午前9時から |
| 「いきいき・かみかみ百歳体操」 | 毎週水曜日 | 午前9時30分から |
| 「ピンポンを楽しむ会」 | 毎週火曜日 | 午前9時30分から |
| 「健幸体操」 | 毎週火曜日 | 午後1時30分から |
| 「スローエアロ」 | 10/11（火） | 午後1時30分から |

－11月の行事予定－（変更になる場合があります）

- | | | |
|-----------|-------------|---------|
| 11月 4日（金） | 地区役員会 | 中山地区公民館 |
| 5日（土） | 資源回収（子供育成会） | 中山地区内 |
| 13日（日） | 収穫感謝祭 | 中山地区公民館 |
| 18日（金） | ふれあい教室「雪囲い」 | 中山地区公民館 |
| 24日（木） | 第3回体育部会 | 中山地区公民館 |



中山地区の皆さん、一段と涼しい日が多くなりましたがいかがお過ごしですか？
紅葉が始まったり、お店に秋の味覚が並ぶなど日に日に秋らしさを感じます。天候の良い日はぜひ、近所を散歩して色んな秋を探してみませんか？

元気な足づくりには、足指じゃんけんがおすすめです！



グー



チョキ



パー

ぜひチャレンジしてみてください♪

高齢者インフルエンザ予防接種助成のお知らせ

新型コロナウイルスが流行している今年も、インフルエンザの予防接種が特に推奨されています。インフルエンザ予防接種を希望する方は下記項目を確認し、体調が良い時に早めに受けましょう。

●実施期間：**令和 4 年 10 月 1 日 から 令和 5 年 1 月 31 日 まで**

●対象者：上山市に住所があり、次のいずれかに該当する人（年齢は接種日現在）

① 65歳以上の人

② 60歳から64歳の方で心臓・じん臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる障害（身体障がい者手帳1級相当）を有する人

●自己負担額：**1,800 円**（市内で接種の場合） ※市の助成は2,000円

※市外の協力医療機関で接種を希望する場合は、接種料金から助成額2,000円を差し引いた額が自己負担額になります。接種料金は医療機関にお問合せください。

※生活保護による被保護世帯の人は事前に申請し、接種券を持参することで無料になります。

●持ち物：保険証、自己負担金、身体障がい者手帳（対象者②に該当する方）

●接種方法：事前に医療機関に予約して下さい。接種当日、説明書と予診票を受け取り、予防接種の効果や副反応を十分理解してから、予診票に記入、接種を受けてください。

※市外の協力医療機関については、事前に医療機関または健康推進課にお問い合わせください。

※入院等のやむを得ない理由により、協力医療機関以外で接種を希望する場合は、接種する前に下記へお問い合わせください。

※65歳以上の方は1シーズン **1回** の予防接種を受けましょう。

新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザ予防接種は間隔を開けずに受けることができます。

お問合せ先：上山市役所 健康推進課 地域保健係 023-672-1111（内157）

上山市健康推進課 保健師 今野 由佳

中山の民俗

☆四八六号☆

夜討ちと鷹狩り

伊達輝宗が、最上領の新地を占領したが夜討ちに合い、翌日に鷹狩りを行っていたと云う「記録」である。

天正二年（一五七四）六月三日

三日丙午。荒砥へ御陣ヲ移サル。御鷹逍遙シ給フ。折々御鷹狩アリ。『記録』

〔判読〕

三日、中山城に長期滞在して居た輝宗に、前夜の夜討ちあった三日の朝、北条莊を越えて白鷹町荒砥城に移動した。その間、輝宗は、夜討ちにあったにも関わらず、気ままに鷹狩りを行っている。

鷹狩りとは、『広辞苑』によると、飼いならした隼・大鷹・鵠（はいたか）などの鷹を放って野禽・小獣を捕らえさせる狩猟。古く高麗から伝来して公式ともにいわれ、明治維新後は宮内省式部職の所管となつて保存、第二次大戦後、衰頹。とある。

昭和六十三年頃までの恩師であった井田 實（富士見市渡戸在住）先生（故人）から、尾張家の鷹狩りを聞いていた。「鷹狩りは将軍が好んで行い、狩り場もその藩ごとに定められていた。鷹狩りの数日前から獲物が逃げない様に、音のする水車とか鳴物を数日前から禁止令がだされ、農家や庶民は迷惑であった。特に武蔵野の在郷であった。」

天正二年（一五七四）七月

二六日、天き上々 ひるよるかたち、八此まで小中新地より御参候。『県史』

〔判読〕

天気は上場で、昼も夜も家臣団が中山城に来る。午後三時まで小中（小梁川中務盛宗）が新地から参上したと云う。

天正二年（一五七四）八月

八日、天き五此よりはれ候、動、

ほうてうしゅうと、中山しゅうと少一戦、

一人うち候、おしつめて動候『県史』

〔判読〕

天気は午前八時頃に晴れたので、再び新地の館小屋に、北条衆と中山衆の兵が押詰めて小競り合いとかり、一人の敵兵を撃ち捕った。と云うものであろう。

参考文献

井田 實「尾州御鷹場についての一考察」『立川市史第六冊』立川市・昭和四二年刊